



広報

あぐね

＝ 9 月号 ＝

No. 308

昭和47年9月10日

編集 阿久根市

発行 市長公室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



「いつまでも すこやかに。」

☆……明治・大正・昭和と三代生きぬいてこられた自信と勇気と豊かな体験……☆

☆……がどの顔にも深く刻みこまれ輝いている。……☆

☆……どこからともなく聞えてくる鈴虫の声。柿、栗、ぶどう 空高く浮かぶ……☆

☆……一筋の雲。稲穂を渡る風……。どれもが秋を象徴する風物だ。……☆

(聖園老人ホーム)

浸透する市民運動

本番まで三十日

ボクシング



△フライ級浦(阿農高)、ライトウェルター級築地(同)は、本番に向かって、きびしいトレーニングが続く。

技

阿久根市はボクシング競技の一般、高校の部が行なわれます。チーム編成は五階級で二十五郡道府県から選手と一般観戦者を合わせて約五百人が参加する予定です。

いよ本番へ

会場は市体育館で一般席

施設

競技日程は二十二日から二十七日まで五日間行なわれ試合は高校のあと、一般戦が行なわれます。

が少なく、六月議会で六百万円を補正、旧体育館をとりこわして、十割拡張し現在増築工事中です。これが完成しますと、約七百人が楽に観戦できるようになり、完成は十月中旬、開会式までには完成します。

宿泊

宿泊は市内十軒が決まり、配置計画も終って、受け入れ体制も整っています。

そのほか、輸送関係は宿舎から会場までは八百円から一千円しかなく、宿舎が近くにまとまっているので競技場までの交通は心配ありません。

九月中旬に改めて、リハーサル本番に備えての最後の仕上げをします。

練習会場も市民会館ホールと阿久根小学校を予定しており、沿道

はいずれも駐車禁止区域となり、交通には支障はありません。駐車場は市民会館広場を開放し駐車余地は十分です。

市民運動

市民運動の花いっばいも前週に進み、市民会館周辺にマリイゴールド、サルビアなど一万本以上を植え本番までには立派な花をつけその成育も順調です。

また、国道三号線沿いと県道沿いには三十二か所のモデル花壇をはじめ百個のフラワーポットを置き、市境にはカンナの花、会場



△競技が行なわれる市体育館。本番までには700人収容できるよう急ピッチで拡張工事も進められている

と駅前そして川内市と野田村境いにボクシングの広報塔をすでに設置して、遠来のお客様を持つばかりとなっています。

一方、旅館や飲食店組合も、料理講習会やサービス講習会などを開き、総仕上げの段階に入っています。



△広報塔も4か所に設置されています

阿久根市は、ボクシングの特産地団体機会に、ボクシングをPRして、全国にその名を広めようと、二年前に市民会館に植えた約二十本も、二個から三個の実をつけ、りっぱにみのりました。

当日は駅前に二・三はち、会場の市民体育館にも約三十はち、めったに見られない実のついたボクシングを飾り、選手の目を惹きつける計画です。

いま一つは、阿久根農高ボクシング監督の和泉先生が、郷里の名産水産部ユリ三百球、クロトンやトクノオ三百本づつを贈り、阿久根農高で育て、会場に贈る計画もできています。

また、市内菊同好会が会場や市民会館に贈る四百はちを育て、その成長も順調です。

市園芸事務局では、全家庭を対象にパンフレットをつくり、選手にたずねられた場合、いつでも説明できるように、市内名所旧跡案内をつくりました。

阿久根中学校家庭教育学級でも

競技の日程表

月日	高校の部		一般の部	
	時間	内容	時間	内容
10.22	18.00	検診	検診	検診
	18.00	監督会	監督会	監督会
10.23	8.00	検診計量	検診計量	検診計量
	10.00	開会式	開会式	開会式
10.24	11.00	競技開始(1回戦)	競技開始(1回戦)	競技開始(1回戦)
	9.00	検診計量	検診計量	検診計量
10.25	10.00	競技開始(2回戦)	競技開始(2回戦)	競技開始(2回戦)
	11.00	検診計量	検診計量	検診計量
10.26	12.00	競技開始(3回戦)	競技開始(3回戦)	競技開始(3回戦)
	11.00	検診計量	検診計量	検診計量
10.27	12.00	競技開始(準決勝)	競技開始(準決勝)	競技開始(準決勝)
	8.00	検診計量	検診計量	検診計量
	9.00	競技開始(決勝)	競技開始(決勝)	競技開始(決勝)
閉会式				

秋季国体いよ

すでに市内の名所旧跡めぐりをし、わたくしたちが市内の名所も知らないで、国体選手に聞かれてはじをかくというので市立図書館長の説明を聞きながら勉強しました。



ばい運動をすすめることも、市街地の清掃をはじめとし、伝染病予防をかね、カヤハエの駆除もすすめ、受け入れ準備も整っています。

五十年に一度といわれる太陽国体は、観光阿久根を全国に広く紹介するまたよい機会でもあります。

重点目標

①家庭のまわりを美しくしよう。
②庭先清掃、地域のいっせい清掃

みんな健康な、明るい町づくりにつとめ全国からの来賓者を「きれいなまち」で迎えるようにしよう。

△日付け板も市役所玄関前に設置



△ボクシングのポスター

ポスターも完成

そのほか、太陽国体競技のポスター(ボクシング)もすでに完成。ボクシングは鋭敏な神経と精巧なテクニック、スピードで美しい攻防のリズムに恵まれたアマチュア・ボクシングの健康と精神力を表わした美しいカラーがえがかれています。

旗・炬火リレー

十月十一日、笠沙町野間岳山頂で採火された炬火は、野間岳神社で出発式が行なわれ、薩摩コースは十六日阿久根に一本します。十月二十日は旗リレーで野田村境いで引き継ぎ、川内市にバトンタッチされます。

ボンタンづけと

キビナゴのガランツ



- ①農山村の生活環境整備
- ②三つの運動「ちらさない」「よごさない」「こわさない」運動
- ③公園や公共施設をきれいにしよう
- ④学校、職場などのいっせい清掃
- ⑤道路を守る(正しい使用、違反に盛りあげよう)

広告物の除去など、運動の徹底。バス発着所、駅などの美化清掃。これからの運動をさらに進めきれいな町、親切であたたかい心で、国体を迎えよう。これらの重点目標を守り、さらに盛りあげよう。

国体のみやげ品には、当市特産の文旦づけとキビナゴのガランツ、そして薩摩焼酎などみやげ品として準備しています。

ボンタンづけは十数年前から本格的に地元で加工しており、味も全国的に人気を呼んでいます。

また一方、キビナゴのガランツも急上昇。製造もおいつかない状態、ボンタンづけ、ガランツも、味については、よくに定評があり最近着色、添加物などの問題の多い折、これ以上の自然食品はないと、自信をもって贈り、あらためてそのねうちが見直されるものと期待されています。



大臣賞を受けるなど、人気も急上昇。

▷市民会館に植えられた
ポンタミミことみなる



軌道に乗った花いっぱい

菊400はちも花をそえる

- △花いっぱい運動も軌道に乗り国道、県道沿線に32カ所に花園をつく
△ると同時に、市内各家庭に苗を配布し、庭の片すみにも国体の花が
△植えら全市民こぞって花いっぱい運動を盛りあげます。そのほか、
△菊400はち、クロトン、トラノオ、ユリなどで会場をうめつくし、
△国体に花をそえます。ここに活動状況を紹介します。



△市民会館周辺に1万本の花類調に育つ

▷青年団の手でていねいに植
えられた国体の花



▷大丸地区のモデル花壇



△競技会場にクロトン

△菊400はちも本番には開花

火災・救急は
局番なしの

119番へ

(国道・県道沿線ののみ)
△川内市との境界付近、△深迫
国体広告塔付近、△鈴木段市道
入口から阿久根寄り、△鈴木段
海の茶屋、△鈴木段から尻無下
へ下り付近、△尻無下部落中心
△中央線(大丸地区)入口付近
△大丸カーブ付近、△大丸と阿
久根ドライブイン付近、△阿久
根ドライブインと長迫の間、
△長迫入口、以上大丸婦人会、
△牛之浜駅前(牛之浜婦人会)
△鹿印スポーツ工業付近(鹿印
スポーツ)、△大丸島入口付近
△旧西目駐在所前、豊松公民館
横、△西目小学校付近、以上西
目青年団、△自動車学校付近、
(湯婦人会)、△農高入口付近
(段婦人会)、△大林停留所
先、△大林部落入口、以上湯婦
人会、△陳之尾婦人会、△藤捨
場入口以上大林婦人会、△折多
小学校前(4日クラブ折多小、
国体事務局)、△筒田入口から
餅井間二カ所(筒田婦人会)
△折口遊園地(永田下婦人会)
△脇本地区四カ所(部落および
婦人会)カッコ内は管理団体)

花園の設置場所

環境の整備も順調

市民サービス講習会も実施

☆ やはりなんといつても、遠来のお客さまに気持ちよく過ごして
 ☆ いただくためには、環境の整備が一番だと思います。いまま
 ☆ 市街地の下水路の清掃、カとヘエの撲滅、伝染病予防のための
 ☆ 薬剤散布を実施するとともに、お客さまに接するときのマナー
 ☆ の講習会なども実施し、あたたく迎える準備もできています
 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



△ 盛況だったサービス講習会



△ 同中教育学校も名所旧跡を勉強

太陽国体の開催も、いよいよ三十日たらずと迫ってまいりました。ボタシング会場決定以来市民のかたがたが団結し、国体を成功に導き、これを契機に市

感謝申し上げます。



市民運動に感謝

市長 丹 宗 忠

勢発展の足がかりにしようと、生活をもくくしよう、心身をたくましくしよう、郷土を美しくしようの三つのスローガンのもとに、十一項目をか

うではありませんか。ご存知のとおりボタシングは最近茶の間スポーツとして親しまれてきましたが、そのほとんどがプロボタシングのスタイルと迫力だけの魅力にひかれ、スポーツとしてのアマチュア・ボタシングにはあまり理解がないのが実情のようです。アマチュア・ボタシングはジョーではなく、健康と人づくりを目的とするスポーツです。競技も十月二十二日から二十七日まで行なわれます。みなさんも一緒に参加され、拍手をおくりましょう。



△ 地区民こぞって下水路清掃



△ 市街地を薬剤散布



△ 競技会場周辺を清掃するスギノコ会

秋の全国交通安全運動

= 9月22日～10月1日まで =

スローガン

※県民の総力あげて歩者行事故を防ごう

【歩行者】

- ①道路は右側を歩きます。
- ②道路は、左右の安全をよくたしかめてから渡ります。
- ③必ず横断歩道や歩道橋を渡ります。

※交通安全で太陽国体を成功させよう

【運転者】

- ①運転者はきめられた速度を必ず守ります。
- ②無免許運転は絶対しません。
- ③飲酒運転は絶対しません。

総合グラウンド開き

完成を祝い 市民体育大会

北薩唯一の総合競技場

北薩広域行政の一つとして建設中であつた阿久根市総合グラウンドが完成八月二十七日落成を記念して、市民体育大会が行なわれました。

その結果

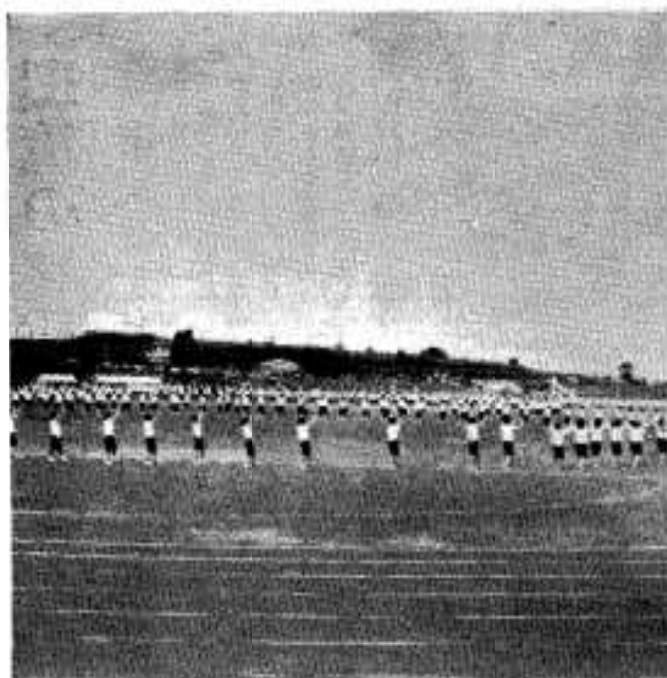
校対抗リレー、スプリンレース、ボートリレー、玉入れなどに熱戦を競いました。

優勝 西目校区 二百五十点
二位 三笠 二百一点
三位 阿久根河北 百八十一
四位 大川校区 百六十六
五位 鶴川内・田代 百五十一
六位 折多 百四十三
七位 山下・尾崎 百三十八
八位 阿久根河南 百一点

同グラウンドは総面積五万五千四百二十七平方尺、建面積三百七十二平方尺、総工費一億二千万円で昨年三月着工したものです。

コートそれぞれ各四面、補助グラウンドからなり、第四種公認陸上競技場で、収容人員二千六百人です。

そのほか、管理棟(事務室、会議室、管理入室、控室、休憩室、更衣室、倉庫)も布設され、北薩はじめての総合陸上競技場です。



△ 婦人会国体音頭待ちっけもしたの踊り



△ 堂々の入場式



△ 設備も整っている管理棟



△ 親子一緒に校区対抗玉入れ

日曜医さん

●九月十七日

中村病院②0015 (大丸)

山田病院②0420 (本町)

協本診療所・協本26 (下村)

●九月二十三日

阿久根内科医院②0578 (琴平)

喜多医院②0038 (大丸)

浜之上医院・協本13 (馬場)

●九月二十四日

上園医院②1055 (本町)

内山病院②1551 (高松)

平医院・協本40 (古里)

中学校卒業程度の認定試験を実施

昭和四十七年度就学義務法予免除者の中学校卒業程度認定試験が実施されます。

これは、病弱などやむをえない事由のために、小学校、中学校、盲、ろう学校(義務教育諸学校)などに就学することができないで就学時期をのびし、または、免除されたかたに対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために、国が行なう試験です。

これに合格したかたは、高等学校の入学資格があたえられます。

受験資格

文部大臣が認めたかたで、昭和四十八年三月三十一日までに満十五歳以上になるかた。

願書受付期間

九月十四日(木)から十月三日(金)まで、詳細については「市教育委員会学校教育課」におたずねください。

福助K・Kが進出

来春三月には操業開始

このほど、阿久根市に福助K・K(本社 大阪府堺市)が正式に進出が決まりました。

八月二十四日福助K・Kの関係者と中尾社長(本社大阪府堺市東区、中尾商店KK)が当市をおとすれ正式に決定したものです。

この企業進出は、四十五年十二月、正式に決定し四十六年秋から操業を開始する予定で、敷地造成も終わり、工事着工を待つばかりとなっていました。ドルショックの問題で、のびのびになっていました。世界経済状況が安定の方向に向い、見通しがついたため、

着工の運びとなったものです。

敷地は、赤瀬川牧内(総合グラウンド東側向い)で一万二千三百四十六平方メートル(約四千坪)あり、十月着工、来春三月操業の予定です。

製品はメリヤスや肌着を加工することになっており、当初従業員は女子八十人、男子六十人必要になります。将来は百五十人程度にふえる見込みです。

そこで、いまから従業員を募集します。のでつぎの要領で申し込みしてください。

(募集要領)
男子：八十人(二十八歳まで)
女子：八十人(二十八歳まで)

干害用水を確保

浜田いぜきが完成

高松川の浜田橋に二月から工事していた「浜田いぜき」が、七月三十一日完成しました。

このいぜきは、昨年七月の集中豪雨で決壊、市街地は一面のどろ海と化し、水田もほとんどが水没。多大の被害を与えたところです。

この浜田いぜきは幅四十七・八尺、長さ十七・五尺の可動式で、型は洪水ばけ、高さ一・五尺、

型は洪水ばけ、高さ一・五尺、

農業の施設整備に 近代化資金を

農業の施設整備に農業近代化資金があります。

貸付対象事業

農舎、畜舎、たばこ乾燥室などの農業用施設、耕うん機、原動機などの農機具の購入、みかん、茶、桑、花木の植栽や育成、乳牛、繁殖用めす牛、豚の購入、小規模の土地改良の造成、肥育牛、肥育豚の購入、農業経営に必要な施設など。

貸付限度額

普通200万円 特認1,000万円

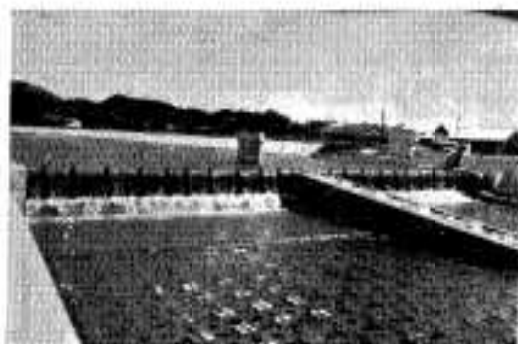
貸付利率

3%~5.5%

返済期間

5年~15年(うち2年から7年の据置き期間があります)

なお、資金の借入れについては、農協で取り扱っています。



完成した可動式の浜田いぜき

と同時に、豪雨時の増水による災害も未然に防ぐこととなります。

また、間接的には水源地の用水確保をはじめ、市街地の下水路を浄化するのにも利用されます。

そのほか、高松川堤防河川改修(災害助成工事)工事も急ピッチで進んでいます。

幼児教育をテレビで

両親を対象に幼児教育の方法などがテレビで放送されます。

放送時間と月日はつぎのとおり
なお、協力、鹿児島県、放送MBC

●放送時間：(日)15時30分、15時45分、(水)17時から17時15分(再放送)

●放送日と番組のテーマ
9月17日(こどもで元気な赤ちゃん)、9月24日(すききらいと食事のしつけ)、10月1日(栄養)、10月8日(おむつかぶれ)、10月15日(寝つきと寝相)、10月22日(安眠の条件)

10月29日(着衣、脱衣)、なおラジオでも毎週土曜日9時30分から9時45分まで放送します。

おめでた

(七月分)

(出生児)

(保育者)

(部落)

和田 昭広(秋大) 倉津 上村 裕之(光基) 大丸 新町 英幸(政輝) 上野 藤岡 繁生(一義) 馬見塚 小崎 富士美(勝利) 内田 西平 裕行(善吉) 中 大田 唱子(唯雄) 永田 落 理絵(良久) 落 圭一郎(忠) 馬見塚 太(重徳) 松水 留美(喜十郎) 木佐野 辺 美奈子(行治) 松田 佳子(佳文) 中野 徳田 佳子(尚幸) 的場 神田 久美子(尚幸) 的場 春田 文代(丸志) 的場 浜田 洋之(丸志) 的場 岩下 和雄(雄行) 的場 岩下 陽子(蕨) 的場 福留 博彰(幸八) 的場 京田 龍二(雅男) 的場 野村 明美(悠) 大谷 跡上 義一(二房) 桐野下 松下 義一(義夫)

海上パレード

西目漁協では漁業の安全と豊漁を願って、大川島面岸沖合で、海上パレードを行いました。当日は晴天にめぐまれまんかん餅の大小約30隻がパレード、お盆あけとあって海水浴客も多く、にぎやかなパレードでした。



8月20日市民会館で、北薩合同短歌大会が行われ80人の歌人が参加しました。互選、推薦ともに阿久根市内のかたが上位を占め、大会推薦作品、意々と夕やみせまるころほいに西照遠くなりゆく(大丸、林田勝征)外2点、優秀作品、海霧の中より汽笛響きしが近づき来たる定期船見ゆ(赤瀬川、大瀧香代)外3点でした。

北薩合同の短歌会

消防の操法大会

恒例の消防操法大会は8月24日阿中グラウンドで行われ、酷暑の中日頃のわざを競い合いました。当日は自動車の部5台、可搬動力ポンプ23台が参加し、その結果、自動車の部1位三笠分団、2位大川分団、3位本部第2、可搬動力ポンプの部、1位折口分団、2位西目分団、3位多田分団、4位佐潟分団、5位大川分団でした。



約14回市内ボートレース、黒ん坊大会が、8月19日阿久根大島海水浴場で行なわれました。ボートレース大会は、市役所各課対抗リレーをはじめ、青商クラブ地区対抗、各種団体個人レースなどが行なわれ、優勝競争多数は1位警察、2位大丸青商クラブでした。そのほかビール早飲み、宝さがしなどがありにぎわいました。

ボートレース大会

いよいよ「新涼の秋」を迎えました。あの暑さのほどだった八月とくらべれば、朝夕は何とまたしのぎやすくなったことか。空模様はまだ落ちつかないとはいえ、雲のゆきかきや草木のたたずまいは、目まじしに秋の気配が濃くなってきました。仕事の能率もぐんとあがってきました。

つれづれ草に「秋の月は、限なくめでたきものなり。いっとも月はかくこそあれとて、思ひ分がざらん人は、無下に心うかるべき事なり。」とあり、月のさやけさ、清さは秋が一番いいようです。

●食 夏のあいだ暑さにあてられ食欲も失いがちでしたが、湿度が低くなると、体温調節の活動が盛んになり、食事がおいしく食欲の秋となると、どうしても食べすぎる傾向がでてくるようです。夏の暑いさかりに失ったスタミナや弱った内臓を、食事だけで一挙にとりもどそうとするのは無理です。とくに消化器系統の弱い人はあせらずに、ゆっくり回復を待つようにしたいものです。

●住 台風のことを、むかしは「野(の)わき」といいました。野の草をわけて吹くという意味で、二百十日、二百二十日前後に吹く暴風のことです。台風は大きな一つの渦で、中心に無風状態の部分があり、それを台風

の目といいます。

健康で老後を楽しく

最高齢者は

中村新助(98)さん
山下津留(98)

九月十五日は「敬老の日」です。十五日から二十一日までの一週間は「敬老福祉週間」です。

この週間は多年社会につくしてこられた老人を敬愛し、長寿を祝福するとともに、とくに孤独な生活に陥りやすい老人生活を明るく豊かなものにするため、すべてのかたが老人福祉についての理解と関心を深め、平和な家庭、明るい社会をつくり、また老人自身も時代とともに生きる意欲を盛りあげようとするものです。

市内の六十五歳以上のかたは、三千八百五十七人です。

八十歳から八十五歳未満、三百九十九人に数布、八十五歳以上、九十歳の五人に顔写真それぞれ市から贈られました。

そのほか、九十歳の五人に洋ふとん、九十一歳以上の二十八人に毛布を県から贈られました。

社会福祉協議会からは九十歳以上の三十一人に記念品を贈りました。

ここに九十歳以上のかたがたををご紹介します(敬称略)

●九十歳以上

中村 新助 98歳	横手
山下 津留 98歳	上野
田島 政次 97歳	遠矢
石原 ハツガメ 97歳	大庭
伊藤 ヒデ 96歳	本町

十月から三万九千六百円に

老齡福祉年金

早水 ヤク 96歳	瀬之浦下
八郷 セン 95歳	八郷
早水 ツル 95歳	黒之浜
浜崎 恵多 95歳	本町
折橋 助次郎 94歳	弓木野
岩崎 ハツ 94歳	本之牟礼
若松 林兵衛 93歳	尻無上
八郷 卯次郎 92歳	八郷
古賀 幸次郎 92歳	脇本馬場
小田 七兵衛 92歳	簡田
角スエマツ 92歳	波留
花田 スメ 92歳	大丸
岩崎 セイ 92歳	大川島
陳之内 ケサガメ 92歳	大下
田代 ナイ 92歳	大丸
松本 伊太郎 91歳	脇本馬場
牛之浜 チヨカ 91歳	牛之浜

田上 オトガメ 91歳 小瀬
宮内 サン 91歳 波留
西見 ナツ 91歳 上野
柏木 ケサ 91歳 瀬之浦上
北平 金之助 90歳 大下
田上 右衛門 90歳 小瀬
神田 アヤノ 90歳 仲仁田
下路 マンゲサ 90歳 本町
谷口 マキ 90歳 上桑

七十歳以上に無料温泉券

七十歳以上の高齢者に無料温泉券と八十五歳以上のかたに老齡年金が支給されます。

いま、七十歳以上のかたは二千四百二十八人おり、これらのかたがたに一人三枚づつ、無料温泉券が支給されます。

八十五歳以上のかたがたには、一人三千円の老齡年金が支給されます。

国民年金の老齡福祉年金は、七十歳から支給されるのが普通ですが、昨年十一月から、体の不自由な老人(二級障害)に限って五年早くなり、六十五歳から老齡福祉年金(現在、年額二万七千六百円だが、四十七年十月から年額三万九千六百円になる)が支給されることになりました。

これは従来でも重い身体障害がある人(一級障害)には障害福祉年金が支給されていましたが、一級よりもやや軽い二級程度の障害があるお年寄りも、一般のお年寄りにくらべて、日常生活に不自由な場合が多いと考えられますので、一般のお年寄りも早く老齡福祉年金が支給されることになりました。

また、六十五歳を過ぎてから二級程度の障害になったときは、そのときから老齡福祉年金が支給されることになっています。

土地や家屋を売ったときの税金

土地の値上がりを押えようというこで、五年をこえて所有していた土地を売った場合の所得の他の所得と切り離して低い税率で課税することになっています。

土地の値上がりを押えるためには、土地の値上りに便乗した「投機買い」を押えることも必要です。このため、土地を持つていた期間が五年以下という短かい期間だったり、昭和四十四年の一月一日以降に買った土地や家を昭和四十五年から五十年までの間に売った場合には最低四十パーセントの税率で課税されます。くわしくはもよりの税務署におたずねください。

新しい農業委員

新しい農業委員が決まりました。(敬称略)

西田善蔵・寺地秀喜・奥平廣蔵・宮田吉左衛門・井坂一市・双津末義・松崎徳男・遠矢為一・大尾弘・川崎義任・松水良通・早水千秋。(議会代表) 山田政・(阿久根農協代表) 上野時義・(農協共済代表) 上野重春・(三笠農協代表) 平石正美・(農協共済代表) 下沢恵爾

【記載もれについておわび】
先月号(八月)の新しい農業委員決まるのところで大庭弘、七四八票が記載もれでした。つしんでおわびいたします。



脇本・大川が自動式に

十一月下旬には開通

電話

◇市内の電話が大幅に改善され、脇本、大川地区が自動電話(ダイヤル式)に、尾崎、弓木野、木佐木野、田代、尾原、米次、地域集団電話に変わりそれぞれ十一月下旬には開通する予定です。◇

阿久根電報電話局で計画されている、市内の電話は大幅に改善され、脇本、大川地区の電話が自動電話になります。

脇本地区に千五百十五個、大川地区に六百三十個が新設され、いまある電話を含めると、脇本地区千四百七十個、大川地区七百九十個、旧阿久根地区二千六百六十七個(六月末日現在)、十一月末に



脇本にできた電話交換局

予定されている六百三十個(旧阿久根地区)と地域集団電話二百六十八個を合計しますと、五千八百二十五個になり市内全世帯の六二割(一・六戸に一個の割合)に普及することになります。

このように脇本、大川が自動電話に切り替えられると同時に、阿久根電報電話局に集中合併されます。

したがって、電話番号も現在の脇本局は阿久根五局〇〇〇〇番、大川局は阿久根四局〇〇〇〇番となります。

現在の阿久根二局〇〇〇〇番はそのまま残り、新しく阿久根三局〇〇〇〇番を新設し、市内に、二局、三局、四局、五局の合計四局が誕生することになります。

そして、阿久根、脇本、大川がそれぞれ局番と電話番号だけでつながる市内通話となります。

このように市内、三局、四局、五局の合計三局が誕生し、現在の二局は機械設備がいっぱいとなりこれ以上の新設ができなくなり、いまその工事を進めています。

工事完了と同時に六百三十個、(旧阿久根地区)が開通します。電話番号は阿久根三局〇〇〇〇番となります。

電報電話局ではこれらすべての工事をことし十一月下旬までには

完成させ、電話も開通させる予定です。

尾崎・田代地区に
地域集団電話

市内尾崎地区(尾崎・弓木野、藩を中心)と田代地区(木佐木野・田代・尾原・米次を中心)の二か所に、五人以上が共同となる「地域集団電話」が開通します。

電話数は、尾崎地区百十六個、田代地区百五十二個、計二百六十八個になり、これらの電話は自動電話であるので市内(脇本・大川地区を含め)どこでもダイヤルでかけられます。

また、反対にかかってくることもできます。ただ市外通話の発信

だけが一般の電報と違い交換手申し込みとなります。

「お願い」脇本、大川地区のみなさんへ

ご存知のとおり、脇本、大川の電話を自動電話機と取り替え工事中です。自動電話が使えるようになる十一月下旬まで、新しい電話機(新)と古い電話機(旧)がついていることになりました。このかたがたにつきのことをお願いいたします。

電話が新と旧とついていますと機械的に信号が不十分となりますので市内通話、市外通話とも話が済んだあとの信号を確実にして信号のハンドルを三回から四回多くまわしてください。

●脇本・大川地区の加入者のかたに
今回は、電話架設設置費の徴収だけをしましたが、電話利用の説明会は十一月の開通直前に行なうことにしています。

教材用に5万円

栄町の筒井さん

交通事故防止の運動資金に役立てて、と、このほど市教育委員会に五万円を寄附。これは市内栄町の医師筒井さんの二男、貴之君(当時九歳)。阿小四年生が交通事故に

運転資金に国民金融公庫のご利用を

国民金融公庫では、政府金融機関として中小企業に対し、事業資金貸付けや恩給、扶助料、年金の受給者に対する恩給担保貸付けを行なっています。

●融資の種類

普通貸付、食品貸付、流通貸付、安全貸付、公害防止貸付、事業転換貸付、市街地貸付、恩給担保貸付、国債担保貸付、環境貸付

なお、恩給担保貸付、国債担保貸付以外の融資については下記の点にご注意ください。

①ご利用できるかたは原則として資本金一千万円以下、または従業員百人以下の中小企業のかたです。

②融資の対象とならない業種は金融業、保険業、投機的事業などです。

③融資の種類はそれぞれ重複して利用できませんが、その場合の融資の限度については取り扱い窓口でご相談ください。

●限度額

融資の限度額については、それぞれ違いますが、最高一千五百万円までとなっています。

●申込受付場所

国民金融公庫鹿児島支店(鹿児島市名山町一二十六)、「代理業務取扱店」相互信用金庫阿久根支店。なお、阿久根商工会議所でも申し込みを取り決まします。

カメラポ

かあちゃん バレー大会

新装なった総合グラウンドで、かあちゃんのバレー大会が行なわれました。太陽国体もあと1か月後に迫り、これまで展開してきた市民運動をはじめ体力づくりのいっかんとして行なわれたものです。当日は晴天にめぐまれ、汗とどろにまみれて白球を追う姿は真剣そのもの。市内から14チームが参加、熱戦の結果はつぎのとおりです。優勝折多Bチーム。2位三笠Aチーム。3位大川民無チームと三笠Bチームでした。



△ バレーコート四面をフルに使いボールのラリーが続く

▷ サーブにも気合がこもる



▷ 作戦タイムもオリンピッククなみ
戦をねる
ちみつに作



△ 優勝杯を手に感激の一瞬

▷ ボールのやりとりにはいきいきと、カネやタイコ
の応援合戦





郷土の文化財

16

棒 踊 り



現在残る郷土民芸の中でも最も勇壮で活発な踊りとして市民に親しまれているものに、赤瀬川、波留、脇本地区に残る棒踊りがあります。島津藩は長い江戸時代を通じて常に外様大名の雄として幕府からは警戒されていました。

しかし薩摩は、ひそかに富国強兵の策をとりいろいろなことをやるようになりました。

その一つが棒踊りであり、また琉球などの密貿易や、砂糖などの専売制度だったといわれています。中でも棒踊りは農民の組織だった武術ともいわれており、この棒踊りをもとにして農民に棒術を教えた事実も残っています。

今郷土に残る棒踊りは、6尺の棒で打ち合うもの、6尺と3尺の棒で打ち合うもの、3尺の棒だけで打ち合うものなどがありますが、その外にも、尺八を用いる虚無僧踊りなども、棒踊りの一種と考えられています。

写真の棒踊りは赤瀬川の6尺棒だけを用いるもので、人の踊り手は白装束、手甲、脚絆に身をかため、気合すると、勇壮に打ち合う踊りとして昔から人々に人気のある踊りです。

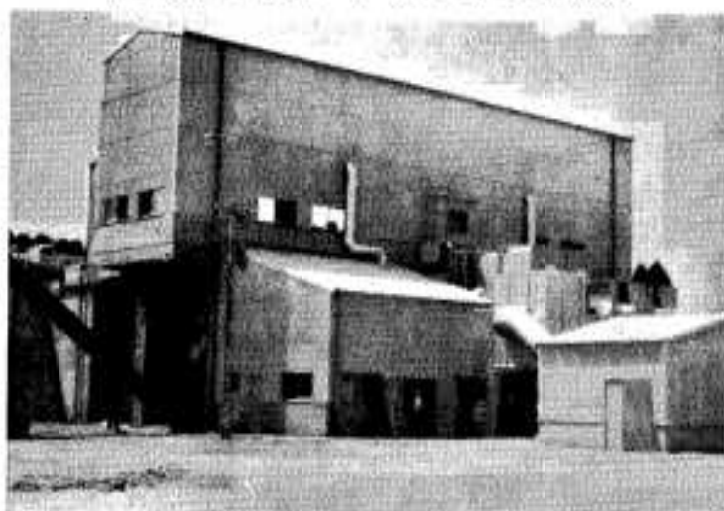
この踊りの歌は、他の郷土芸能に見られない言語の不明なものです。各地区的な古老たちが伝える解釈もまちまちで確実にはよく判明しませんが、脇本地区に伝わる一説にはつぎのようなものがあります。うしろは 山で まえは 大川

ただこれだけの言葉を長く短かく高く低く壮重に歌って、しかもあの雄大な踊りと合わせるのだといえます。

まさに、前へも、後ろへも退けない薩摩の男の踊りだといえましょう。(市立図書館長)

1日8時間56分を処理

広域じんかい処理場完成



最新式の機械を備えた処理場

広域行政事業の一つとして、建設中であった、北薩じんかい処理場が、このほど完成し、操業を開始しました。

同処理場は、阿久根市、出水市、高尾野町、野田村の四か市町村でつくっている北薩衛生処理組合が、総工費一億九千五百万円をかけ、昨年十一月から、市内多田九内に建設を進めていたものです。

敷地面積はおよそ三万六千四百平方メートルあり、処理方式は機械化バッチ燃焼式で、処理能力は一日八時間五十六分です。

四か市町村の総人口八万六千八百人のうち、その六十割に当たる五万四千九百人を、処理対象人口としています。

現在、ゴミの排出量は、一日一、二万トンと四百トンといわれ、十分処理できることになりました。また、ゴミの量がふえた場合は、操業を

犬の放し飼いは 昼夜を問わず捕獲 します。

※ 10月2日～5日まで狂
犬病の予防注射第2回
目が実施されます。

延長することによって、その処理は十分まかなうことができます。

このじんかい処理場の完成によって、これまで湯と折口大林にちりを捨てていましたが、これらもなくなり、環境衛生の点からみても、十分その効果が発揮されるものと期待されています。

新刊書

◇入門名作の世界 ◇ノーベル賞文学全集24 ◇俳句歳時記 ◇藍より青く ◇睡の幸福 ◇おれは侍だ ◇風に吹かれて ◇見知らぬ旗 ◇こがね虫たちの夜 ◇バラとイバラの細道 ◇大衆文学大系16 ◇チャンスは三度ある ◇湯りこぬ風 ◇徳王の末裔 ◇リタ冷えの街 ◇文学の責任 ◇仏印回想録

おくやみ(七月分)

成松スヘキ74(上野)老人ホーム
神之田慶三64(新町)慶二
下園茂則29(尻無上)シゲ子
富永 先輔71(折口東)ムメノ
児玉 保90(赤瀬川)ハツエ
鶴岡モト78(尻無中)国盛
小原 ミ子75(豊松)義文
若松 サヨ81(尻無上)孝心
吉野 直義69(遠矢)ハツエ
園田 仁吉51(山下)フタノ
池木 孫七74(浜)ミカ
植木ヨシミツ62(佐瀬)宗八
小嶋富士美0(落)勝利
酒崎 宗吉91(浜)アイ
今福 裕56(波留)義彦
佐嶋ナルミ72(折口)岩春
藤原市之丞81(佐瀬)義則
下園 真41(大川)照薫
児玉 コセ63(鶴川内)岩吉
海平キヨマツ50(段)良人
前川留次郎75(上野)老人ホーム
鬼塚 ミツ90(浜)和則
宮中 イロ73(黒之浜)勝利
小村 実枝60(瀬之下)藤助
松崎 三次55(下村)千代子
濱田小八72(湯之西)道雄